

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月8日

上場会社名 大東港運株式会社 上場取引所 大  
 コード番号 9367 URL <http://www.daito-koun.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 曾根 好貞  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 荻野 哲司 (TEL) 03-5476-9701  
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月8日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	13,700	△0.9	430	△0.1	435	4.9	248	29.4
24年3月期第3四半期	13,820	9.5	430	△12.7	415	△12.9	192	△19.9

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 220百万円( 5.1%) 24年3月期第3四半期 209百万円( △8.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	26.48	—
24年3月期第3四半期	20.46	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	9,017	3,518	39.0
24年3月期	8,967	3,363	37.5

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 3,518百万円 24年3月期 3,363百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	7.00	7.00
25年3月期	—	0.00	—		
25年3月期(予想)				7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,700	△1.7	430	△17.6	420	△17.9	230	△8.3	24.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項」(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

25年3月期3Q	9,389,000株	24年3月期	9,389,000株
25年3月期3Q	3,202株	24年3月期	3,202株
25年3月期3Q	9,385,798株	24年3月期3Q	9,386,507株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

当社は、平成25年2月8日に、四半期決算説明資料「第64期（平成25年3月期）第3四半期決算説明資料」を当社ホームページに掲載しております。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(4) セグメント情報等 .....	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成24年4月1日～平成24年12月31日)におけるわが国経済は、円高水準・デフレ経済の継続、近隣諸国との地政学的リスク高揚による貿易額の減少が続く中、緩やかながらも個人消費・雇用市場が持ち直し、12月に入ってからには政権交代により景気浮揚の期待も高まってまいりました。

一方海外においては、欧州の財政赤字問題・信用不安が当面回避され、中国でも新政権の陣容が固まり景気回復が期待され、米国においても住宅市場・雇用市場の改善が見られるようになってまいりました。

かかる環境下、当第3四半期連結累計期間における物流業界におきましては、米国からの輸入は緩やかに増加しているものの、欧州やアジアからの輸入はほぼ横ばいとなりました。輸出に関しても世界景気こそ底入れ感はあるものの円高水準が続いたことから弱含みの状態となりました。

その中で当社が主力とする食品の輸入取扱いにおきましては、畜産物は微増、水産物についてはほぼ横ばいながら、果実・野菜等についてはポテトなどを中心に増加致しました。

一方、鋼材の国内物流取扱いにおいては厳しい状況で推移致しました。

このような状況の中、当社グループは「『ありがとう』にありがとう。」のコーポレートフィロソフィの下で、第4次中期経営計画「お客さま信頼度ナンバーワンを目指して」の各施策を一つひとつ取り組むとともに積極的な受注活動を展開してまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における連結売上高は、前年同期間比0.9%減の137億0百万円となりました。また、人件費の増加、本社移転に伴う一時費用、減価償却費の増加等があったものの連結経常利益は前年同期間比4.9%増の4億35百万円、連結四半期純利益は前年同期間比29.4%増の2億48百万円となりました。

セグメント別の営業状況は、次のとおりであります。

## [港湾運送事業および港湾付帯事業]

港湾運送事業は、港湾施設使用料収入が減少したため、売上高は前年同期間比1.8%減の67億49百万円となりました。

陸上運送事業は、トラック運送料収入が減少したため、売上高は前年同期間比2.1%減の23億35百万円となりました。

倉庫業は、入出庫作業料収入および保管料収入が増加したため、売上高は前年同期間比3.0%増の25億3百万円となりました。

通関業は、輸入食品衛生検査料収入が減少した一方、輸入申告料収入が増加したため、売上高は前年同期間比0.1%増の18億52百万円となりました。

この結果、港湾運送事業および港湾付帯事業の売上高は前年同期間比0.8%減の134億41百万円となりましたが、輸入申告料収入等の増加により外注費率が抑えられたため、セグメント利益は前年同期間比3.2%増の10億22百万円となりました。

## [その他事業]

その他事業は、不動産賃貸料収入が減少したため、売上高は前年同期間比6.4%減の2億58百万円となりました。またセグメント利益は前年同期間比6.5%減の24百万円となりました。

## セグメント別売上高

区分	前第3四半期連結累計期間 自平成23年4月1日 至平成23年12月31日		当第3四半期連結累計期間 自平成24年4月1日 至平成24年12月31日		前年同期間比	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	増減比 (%)
港湾運送事業及び 港湾付帯事業	13,544,099	98.0	13,441,852	98.1	△102,247	△0.8
港湾運送事業	6,876,530	49.7	6,749,929	49.3	△126,601	△1.8
陸上運送事業	2,386,024	17.3	2,335,583	17.0	△50,441	△2.1
倉庫業	2,430,563	17.6	2,503,913	18.3	73,349	3.0
通関業	1,850,981	13.4	1,852,426	13.5	1,445	0.1
その他事業						
その他事業	276,110	2.0	258,360	1.9	△17,749	△6.4
合計	13,820,210	100.0	13,700,213	100.0	△119,996	△0.9

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## (総 資 産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は90億17百万円となり、前連結会計年度に比べ50百万円増加いたしました。主な要因は受取手形及び営業未収入金が2億69百万円、保険積立金他(投資その他の資産・その他)が57百万円それぞれ増加した一方、現金及び預金が1億14百万円、たな卸資産が90百万円、繰延税金資産が46百万円、投資有価証券が28百万円それぞれ減少したことによるものであります。

## (負 債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は54億99百万円となり、前連結会計年度に比べ1億4百万円減少いたしました。主な要因は未払法人税等が1億24百万円、賞与引当金が1億12百万円それぞれ減少した一方、支払手形及び営業未払金が1億4百万円、退職給付引当金が30百万円それぞれ増加したことによるものであります。

## (純 資 産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は35億18百万円となり、前連結会計年度に比べ1億54百万円増加いたしました。主な要因は利益剰余金が1億82百万円増加した一方、その他有価証券評価差額金が27百万円減少したことによるものであります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点では、通期の連結業績予想につきましては、平成24年11月2日開示「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表した数値に変更はございません。

今後の動向により業績予想の修正が必要な場合は速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当第3四半期連結累計期間  
(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ2,669千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,490,221	1,375,997
受取手形及び営業未収入金	2,782,406	3,051,417
たな卸資産	236,154	145,519
前払費用	71,277	68,056
繰延税金資産	111,353	63,030
その他	266,412	303,527
貸倒引当金	△18,697	△20,169
流動資産合計	4,939,128	4,987,379
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	405,833	419,000
機械装置及び運搬具(純額)	6,473	6,836
土地	1,412,637	1,412,637
リース資産(純額)	58,894	64,425
その他(純額)	35,349	61,092
有形固定資産合計	1,919,189	1,963,993
無形固定資産	552,856	479,536
投資その他の資産		
投資有価証券	532,238	503,698
破産更生債権等	169,296	166,762
繰延税金資産	354,172	355,738
その他	668,151	725,392
貸倒引当金	△167,374	△164,838
投資その他の資産合計	1,556,484	1,586,753
固定資産合計	4,028,530	4,030,282
資産合計	8,967,659	9,017,662

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	1,594,867	1,699,729
短期借入金	913,014	904,992
未払法人税等	136,878	12,603
賞与引当金	227,711	115,353
その他	412,136	403,490
流動負債合計	3,284,608	3,136,168
固定負債		
長期借入金	969,339	1,001,681
再評価に係る繰延税金負債	187,701	187,701
退職給付引当金	992,454	1,022,833
役員退職慰労引当金	1,879	2,115
長期末払金	92,990	77,240
その他	74,855	71,333
固定負債合計	2,319,220	2,362,906
負債合計	5,603,828	5,499,074
純資産の部		
株主資本		
資本金	856,050	856,050
資本剰余金	625,295	625,295
利益剰余金	1,841,583	2,024,444
自己株式	△1,062	△1,062
株主資本合計	3,321,866	3,504,727
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,505	△17,309
土地再評価差額金	29,849	29,849
為替換算調整勘定	1,608	1,321
その他の包括利益累計額合計	41,963	13,860
純資産合計	3,363,830	3,518,588
負債純資産合計	8,967,659	9,017,662

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
営業収益	13,820,210	13,700,213
営業原価	10,919,507	10,716,286
営業総利益	2,900,702	2,983,926
販売費及び一般管理費	2,469,861	2,553,543
営業利益	430,841	430,383
営業外収益		
受取利息	3,430	3,533
受取配当金	6,540	7,317
受取保険金	537	4,185
受取地代家賃	3,400	3,624
複合金融商品評価益	—	3,246
その他	7,281	9,515
営業外収益合計	21,190	31,422
営業外費用		
支払利息	30,330	25,088
複合金融商品評価損	4,800	—
その他	1,292	943
営業外費用合計	36,423	26,032
経常利益	415,608	435,773
特別利益		
固定資産売却益	349	1,879
特別利益合計	349	1,879
特別損失		
固定資産除却損	114	2,294
投資有価証券評価損	7,149	1,497
災害による損失	1,325	—
ゴルフ会員権評価損	1,400	350
特別損失合計	9,989	4,141
税金等調整前四半期純利益	405,968	433,511
法人税、住民税及び事業税	133,159	130,251
法人税等調整額	80,793	54,698
法人税等合計	213,952	184,950
少数株主損益調整前四半期純利益	192,015	248,561
四半期純利益	192,015	248,561

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	192,015	248,561
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,469	△27,814
土地再評価差額金	25,964	—
為替換算調整勘定	△708	△287
その他の包括利益合計	17,786	△28,102
四半期包括利益	209,802	220,458
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	209,802	220,458
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益計 算書計上額 (注) 2
	港湾運送事業及 び港湾付帯事業	その他事業	合 計		
営業収益					
(1) 外部顧客に 対する営業収益	13,544,099	276,110	13,820,210	—	13,820,210
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	—	52,495	52,495	△52,495	—
計	13,544,099	328,605	13,872,705	△52,495	13,820,210
セグメント利益	991,609	25,874	1,017,483	△586,642	430,841

(注) 1. セグメント利益の調整額は、全社費用586,642千円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益計 算書計上額 (注) 2
	港湾運送事業及 び港湾付帯事業	その他事業	合 計		
営業収益					
(1) 外部顧客に 対する営業収益	13,441,852	258,360	13,700,213	—	13,700,213
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	—	68,216	68,216	△68,216	—
計	13,441,852	326,576	13,768,429	△68,216	13,700,213
セグメント利益	1,022,948	24,201	1,047,150	△616,767	430,383

(注) 1. セグメント利益の調整額は、全社費用616,767千円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

該当事項はありません。